

## 第4回コミュニティ連絡会議(区長会合同会議)会議録

《日 時》	平成 28 年 2 月 19 日 (金)	14 時 00 分から 17 時 00 分まで
《場 所》	筑紫野市役所 第 3 別館 1 階	第 14 会議室
《参加者》	各コミュニティ運営協議会 (会長)	7 人
	各地区区長会 (会長)	3 人
	市職員 (総務部、市民生活部)	6 人

次のとおり情報交換、意見交換を行った。

### 1 パートナーシップ協定書について

- ・協定書の原案について意見交換を行い、市の役割として「人的支援」「物的支援」を明記すること、また、協議会の役割については従来からの議論を踏まえた内容とすることについて、再検討を行うものとした。

### 2 区長会からの意見（今後協議・解決すべき課題）について

- ・区長制度見直しについて、情報交換、意見交換を行った。主な内容としては、次のとおり。

#### ①市からの情報伝達のルートについて

→区長事務以外のものは、連絡会議及びコミュニティ組織を経由する。

#### ②協議会のコミュニティセンターの使用について

→施設使用許可申請を根拠とし、使用料については減免を適用している。

#### ③協議会の活動に伴う保険について

→市民活動災害補償保険を想定する。ただし、必要に応じて、別途、適切な保険制度の活用を検討する。

#### ④行政区について

→市が行政サービスを適用する上で設定したエリア（範域）である。

### 3 その他

- (1) 各協議会において議論している人件費や手当等、また、区長業務の整理に関することについて情報交換を行った。
- (2) 連絡会議の開催日について、定例日の設定について検討するものとした。また、定例日の設定に伴い、今後は、連絡会議の出席について、止むを得ず出席できない場合には、代理を認めるものとした。
- (3) 次回の会議は 3 月 9 日とし、引き続き区長三役会との合同で開催するものとした。